

■【トピックス】  
ラスト3号！



このニュースレターも最終号まで、この号を入れて残り3号となりました。2007年4月号から16年間一度も休むことなく毎月発行することができました。三日坊主が多い私にはよく続いたものだと思います。

これも読者の皆様の支えがあったからと感謝申し上げます。今、第1号を読み直してみると前向きな若さを感じます(笑)。いつか時間ができたら第1号からじっくり読み直して見たいと思います。

■【ビジネス・アイ】  
DX認定制度

- 社長 「ところで、最低賃金も上がったんだけど、いい人が採用できなくて困っているよ」
- 花野 「少子化で就業人口自体が減少していますので働き手は減る一方ですね」
- 社長 「そうだよね。うちの会社もそろそろ人手に頼らないようにITとかを活用しないとイケないと思っているんだけどね。なかなか進まないね」
- 花野 「最近では盛んにデジタル化が叫ばれていますけど、アナログなものを単にデジタル化しただけでは、今の人手不足という課題を根本的に解決することはできないですね」
- 社長 「そうだよね。何か根本的に変えないとダメじゃないかと思うんだよ」
- 花野 「それならDX(デジタルトランスフォーメーション)にトライされるのも一策かもしれませんね。DXはデジタル技術を引き金にして、仕事のやり方自体を変革することですから」
- 社長 「そうだね。トライするとして何か手引みたいなものはあるかな？」
- 花野 「経済産業省から『中堅・中小企業等向けのデジタルガバナンス・コード実践の手引』が出ているので参考になるかもしれませんね。」
- 社長 「一度見てみることにするよ」
- 花野 「それに、DXの認定を受けると税額控除とか融資の優遇を受けられるみたいですよ」
- 社長 「そういうことなら前向きに検討してもいいかもしれないね」

■【今月のキーワード】  
DX

経済産業省はDXを「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」と定義しています。また、McKinley & Companyは「デジタル技術をビジネスのあらゆる領域に取り入れ、新たな価値を創造することを目的としており、組織そのものの変革を意味する」と定義しています。

■【今月の1冊】  
『PDF 最強実務ワザ大全』  
グエル 鈴木真理子 著  
日経BP ¥1780

国を挙げてデジタル化を推進しています。その際、文書交換で重要度が増すのがPDFファイルです。

この本ではPDFファイルを使いこなすための、ノウハウが詰め込まれています。Acrobat Readerだけでなく、多くの無料アプリやクラウドサービスが紹介されているのもいいです。DXを進める企業にお勧めの1冊です。



■【編集後記】

7月の下旬に、恒例にしている石垣島に行ってきました。行きは台風5号が通り過ぎた直後で、現地はまだ雨が残っていました。帰りは台風6号が来る直前で、翌日から飛行機が欠航なるため石垣空港は大勢の人で混雑していました。

『経営のセカンド・オピニオン』 vol.198 毎月1日発行)

- 定価：2,400円/年 ●発行日：2023.9.1 ●発行人：花野康成
- 編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア
- 〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦マルエムビル5F
- TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808